



# 王南通信



令和6年2月13日 第40号

<https://www.town.oji.nara.jp/minamigimukyo/communication/5910.html>



廊下を歩いていると、どの学年でも楽しそうに過ごす人たちに会います(^-^)/ケガしないですね。

## 3年生を対象に手話教室を行いました

3年生が聴覚障害のある方から、簡単な手話をはじめさまざまなことを教えていただきました。聴覚障害がある人のことやその気持ちに共感できるよう、「音が聞こえない」ということはどんなことなのか、生活の中で困ることなどを具体的にお話しいただいたほか、工夫されていることや以前より便利になってきたことなどについても教えていただきました。聴覚障害がある方とコミュニケーションをとるために、手話はもちろんですが身振りや口話(大きく口を開けて話す)、筆談(紙に書く)、空書(空間に文字を書く)などの方法もあることを聞き、思いを伝えようとする気持ちが何より大切だということを感じました。手話教室とは、単に手話を学ぶだけでなく、手話を使う人の気持ちや願いを学ぶ教室です。



## 2年生による「王南子ども郵便局」

2年生が生活科の学習で行っている「王南子ども郵便局」。学舎のみんなではがきを出し合い、2年生が各教室に配達します。はがきとポストを2年生が各教室に届け、活動について説明しました。全校朝会でもオンラインで呼びかけを行っています。

多くの人同士、互いの思いを伝え合えるすてきな機会になればいいな。普段から話をしている友達へも、文字だからこそ伝わる思いがあります。文字で伝えてもらうからこそ心に響き、心が動く。文字で気持ちを伝え合うすてきな体験をみんながしてくれるよう願っています(^-^)



もちろん畠田学舎にもはがきとポストを届けてくれました。学舎間の配達員には私が任命されました(^-^;)昨年も、畠田のみんなは太子から届いたはがきに大喜び。たくさんの返事を太子学舎に届けたことを覚えてます。離れた学舎のみんなの心もつながりすてきな取組。「離れていても心は一つ」です(^-^)



## 8年生から先輩へのエール

進学を目指す9年生の先輩たちへ向けた8年生一人一人のメッセージを、9年生のフロアに掲示しています。8年生にとっては、これまで児童生徒会や部活動等で共に活動した先輩へのエールであるとともに、来年の自分たちに向けたエールでもあります。畠田学舎の中でこれからも繰り返されていく大切な営み。そんなみんなに心からのエールを(^-^)



## 認知症キッズサポーター講座がありました(5年生)

5年生に町の介護福祉課による認知症キッズサポーター講座が行われました。高齢になったときの体の変化や困難さなどを美演していただき、代表の5年生が困っている高齢者に対してどのように接すればよいかをロールプレイする場面もありました。困難さに共感し、高齢者の立場で考えることが何より大切ですが、それは普段から友達と接するときも同じ。相手の思いや考えを想像し、自分がどう接することが相手にとってよいかをいつも考えましょう。



## 天極堂さんの出前授業で葛餅づくり(6年生)

6年生が天極堂さんから葛餅づくりの出前授業をしていただきました。吉野地方の伝統産業である吉野本葛について学び、葛餅づくりを体験しました。つくった葛餅を私にももってきてくれました(^-^)/ありがとう。おいしくいただきました。吉野本葛のほかにもたくさんある奈良の伝統的な食文化。これからも知り、味わい、受け継いできた人々の思いや誇りを感じてほしいと思います。

